



# ちば「炎の仲間」

発行

一般社団法人千葉県LPガス協会広報委員会  
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1  
TEL 043-246-1725  
FAX 043-243-6781  
E-mail: chibalpg@chibalpg.or.jp  
http://www.chibalpg@chibalpg.or.jp  
毎月10日は保安の日

## 第2回 定例支部長会を開催

去る9月15日(木)、午後1時30分より、千葉県ガス石油会館5F会議場に於いて、一般社団法人千葉県LPガス協会第2回定例支部長会が片岡副会長の開会の辞で幕を開けました。全議案は異議なく承認され、石井副会長の閉会の辞で幕を閉じました。

### 【横山会長あいさつ要旨】

7月から8月の暑い時期に15回にわたり各支部の会場で行った保険契約の更改につきましては、各支部長さんを始め、支部の皆様方には多大なるご支援、ご協力を賜り、誠に有難うございました。お陰をもちまして、滞りなく終了することが出来ました。

8月3日から9日に掛けての1週間、山武支部と木更津支部において「放置等LPガス容器の回収運動」を行いました。結果等については、議題の中で報告させていただきます。

8月22日には、座長に橘川先生がつかれた南関東地方懇談会が開催され、消費者、行政、業界とで「液化石油ガス流通ワーキンググループ報告書」に基づき①LPガス料金の透明性と②FRP容器の普及促進についての意見交換が行われました。消費者は、その報告書の中の「ガイドライン」に興味を持っていました。と言いますか、期待しているようでした。このことについては、今日の議題の中でも触れます。

8月27日には、「九都県市合同防災訓練」千葉県会場訓練が茂原市で開催され、長夷支部が避難所運営訓練に参加しました。

また、一昨日の中核充てん所稼働訓練、当協会の第2回LPガス等合同防災訓練を大雨の中、八日市場瓦斯(株)で実施しました。参加された方々は雨中にも拘わらず、実践さながらの訓練になり、大変ご苦労さまでした。なお、炊き出し訓練は、八日市場特別支援学校での匝瑳警察署等が行った「災害対応訓練」の一環として、海匝支部と山武支部の約30名の女性を含めた方々で行われました。土砂降りの雨の中の訓練でしたが、本当にご苦労さまでした。来賓として県防災危機管理部産業保安課から根本課長始め、千葉市消防局、匝瑳市役所等からも多数参加していただきました。

これから秋にかけて、各種行事が開催されます。

10月25日の「高圧ガス保安大会」、11月8日、柏市で開催される「高圧ガス輸送車等防災訓練」など、各支部の皆様方には、いろいろお世話になりますが、宜しくお願いします。

なお、昨年度から3年間に亘る県委託事業となった「LPガス災害事故防止セミナー」が10月19日(水)千葉市民会館、21日(金)市原市市民会館で両会場とも14時から開催されますので、該当する9市を管轄する支部長各位には、所属会員へ改めて周知していただくようお願い致します。以上

### お悔やみ申し上げます。

前協会長の野城友三氏は、かねてより入院加療中でしたが薬石効無く去る8月19日にご逝去されました(享年83歳)。謹んで哀悼の意を表します。



### ・議事内容

#### 【審議事項】

#### 議題1 千葉県高圧ガス保安大会協会長表彰者の推薦について

来る10月25日に開催される千葉県高圧ガス保安大会の場で、10支部から推薦のあった優良事業所5、優良従業員9名が協会長表彰候補者となりました。

#### 議題2 液化石油ガス流通ワーキンググループ報告書の対応について

本報告書については、第1回支部長会並びに協会報「ちば炎の仲間」第202号第4面にてお知らせしたものです。執行部では、平成28年8月26日(金)に経済産業省において資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油流通課 田久保企画官と面談する機会があり、その際に本報告書P30にある「ガイドライン」が年内にまとめられるとの情報を頂きました。

審議の結果、当協会においては、この「ガイドライン」を待つて、その対応を行う方向となりました。

#### 議題3 平成29年度以降の県指定保安講習会場について

本年度まで例年6月中に県内10会場で開催してきた県指定保安講習会については、本年度から採用した5ブロック制を基に平成29年度から7会場で開催することとしました。

#### 議題4 全国LPガス政治連盟への(平成30年度以降の)政策要望について

去る7月12日に開催した第3回定例理事会にて依頼した事項ですが、支部からの要望が無かったため、当協会から関東ブロック連合協議会への回答をするに当たり、「要望無し」と回答することとなりました。

#### 【報告事項】

#### 1. 放置等LPガス容器回収運動について

・第2面参照

#### 2. ガス放出防止機器等の普及に係る実態調査について

・鎖又はベルトの二重掛け 9.8%  
・ガス放出防止器等 43.4%

#### 3. 自主保安活動チェックシートの提出状況等について

・昨年に続いて提出率100%(全国で7協会)  
・得点は、60.2

#### 4. 情報収集訓練について

・第4面参照

#### 5. 平成27年度中の都市ガス、液化石油ガス等による

#### 事故状況について

・消防庁危険物保安室の公表による消防機関が出動した事故状況報告です。

平成27年中のガス事故発生件数

区分	年・増減	平成27年	平成26年	増減	増減率
	(イ)	(ロ)	(イ)-(ロ)	(ハ)/(ロ)×100	
件数	692	802	△110	△13.7	
都市ガス	383	444	△61	△13.7	
液化石油ガス	309	358	△49	△13.7	

注) △はマイナスを意味する。

業界最新情報は協会HPの活動便りから!

お知らせコーナー 千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室



本県の液化石油ガス保安行政の推進につきましては、日頃から御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

1 高圧ガス保安活動促進週間について

県では関係事業所の防災意識の高揚や一般消費者等への啓発等を目的とした高圧ガス保安活動促進週間関連行事を今後下記のとおり実施します。皆さまの御協力・御参加をよろしくお願ひします。

(1) 千葉県高圧ガス保安大会

- ① 日時 平成28年10月25日(火) 14時から
② 場所 三井ガーデンホテル千葉 3階「平安」
③ 主催 千葉県、一般社団法人千葉県LPガス協会、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会、千葉県冷凍空調設備協会、千葉県高圧ガス流通保安協会
④ 表彰 千葉県知事表彰、一般社団法人千葉県LPガス協会会長表彰、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会会長表彰、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会会長表彰、千葉県冷凍空調設備協会会長表彰、千葉県高圧ガス流通保安協会会長表彰
⑤ 記念講演 講師：井上 浩義氏(慶応義塾大学医学部教授)

(2) 高圧ガス輸送車等防災訓練

- ① 目的 高圧ガス輸送車の移動中における事故を想定して訓練を実施することにより、地域住民への二次災害の発生及び拡大を防止する処置を習得し、警察及び消防機関並びに防災事業所の協力体制を確立するとともに、関係事業所の防災意識の高揚及び地域住民への啓発を図ることを目的とする。
② 日時 平成28年11月8日(火) 13時から

- ③ 場所 大堀川防災レクリエーション公園 (柏市篠籠田字初音57)
④ 主催 千葉県、千葉県高圧ガス地域防災協議会
⑤ 参加機関 千葉県、柏市、千葉県警察、柏市消防局、千葉県高圧ガス地域防災協議会、一般社団法人千葉県LPガス協会、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会、千葉県高圧ガス流通保安協会
⑥ 訓練項目 i アンモニアガス漏えい時の処置訓練 ii 空気呼吸器装着訓練 iii 高圧ガスの実験 A モノシランガス燃焼実験 イ LPガス・カートリッジ缶等の破裂燃焼実験 ウ アセチレン逆火実験 iv 酸素・液化石油ガス輸送車防災訓練

2 富士工器(株)製LPガス供給設備の集合装置における不具合発生の可能性について

平成28年6月11日に埼玉県で発生したガス漏えい事故について、富士工器(株)から経済産業省に対し、平成27年10月から11月に製造したLPガス供給設備の簡易型集合装置(型番:HE4-8T、HE4-10T)について、溶接部からガス漏えいが発生する不具合品が含まれている可能性があるため、当該製品の自主回収・交換を開始する旨の報告がありました。これを受け、経済産業省では同社に対し、早期回収等を指示しています。

また、富士工器(株)から当該製品の販売先である液化石油ガス販売事業者に対し、本件に関する周知が行われています。

つきましては、当該製品を設置している液化石油ガス販売事業者は、早期交換に努め、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律における技術上の基準(施行規則第18条)に不適合とならないようにしてください。

放置等LPガス容器は、「改訂：災害対策マニュアル」による対応をお願い致します。

放置等LPガス容器回収運動を実施

8月3日(水)から9日(火)の一週間にわたり山武支部及び木更津支部において実施されました。関係会員並びに役員各位には、大変ご苦労さまでした。

標記運動の結果、対象10市町で、6市町で46本の回収がありました。内、32本が所有者不明の容器でした。

山武支部

Table with 11 columns: Date, 2kg, 3kg, 5kg, 8kg, 10kg, 20kg, 30kg, 50kg, Owner, and City. Rows show collection data from 8/3 to 8/9, totaling 18 units.

木更津支部

Table with 11 columns: Date, 2kg, 3kg, 5kg, 8kg, 10kg, 20kg, 30kg, 50kg, Owner, and City. Rows show collection data from 8/3 to 8/9, totaling 28 units.

## 土砂降りの雨中に決行！ 第2回 LPガス等合同防災訓練（中核充てん所稼働訓練）を実施



【横山協会長】



【根本産業保安課長】



【鶴沢卸売支部長】



【当摩委員長】

平成28年9月13日(火)は、朝から不安定な天気、訓練開始の10時から、本降りとなりました。

本年度の中核充てん所稼働訓練は八日市場瓦斯㈱で、炊き出し訓練は八日市場特別支援学校で開催しました。

訓練参加者は、中核充てん所委員12名、同従事者20名、協会本部長の横山会長始め協会から10名、炊き出し班の山武、海匠支部並びに八日市場瓦斯㈱から28名、来賓の県防災危機管理部産業保安課、千葉市消防局、匝瑳警察署、匝瑳市から10名、見学者を総勢89名でした。

訓練は、訓練本部長である横山協会長の開会のあいさつに引き続き卸売支部の鶴沢支部長からあいさつの後、開始されました。

中核充てん所稼働訓練終了後には、根本正志産業保安課長から「雨中にも拘わらず、災害時でも対応できると思われる訓練が実施されました。」との講評を頂き、中核充てん所委員会の当摩委員長からあいさつがあり、中核充てん所稼働訓練が終了しました。

訓練終了後、直ちにパトカーの先導により避難所にLPガスの輸送が開始されました。

この時間から雨がより激しくなりましたが、LPガスの輸送を無事終え、炊き出し訓練班と協調し、400名分の豚汁と炊き込みご飯の配給を行いました。

3時間に亘る「第2回LPガス等合同防災訓練」は、災害時さながらの状況の中になりましたが、実施し、無事終了しました。本当にご苦労さまでした。

### 【訓練概要】

訓練の目的は、地震等の災害発生時において各関係機関と連携し、LPガスの安定供給の確保を図ることです。この訓練は、中核充てん所だけでなく、支部並びに近隣自治体等の地域を交えた協会独自の防災訓練として行っています。

今回の訓練は、千葉県東方沖地震、マグニチュード7 最大震度6強の地震が発生し、被災地が旭市を想定して実施しました。

訓練の前提は、各中核充てん所は、経済産業大臣から災害時石油ガス供給連携計画を実施するよう勧告が出されました。当該計画では、情報共有やLPガスの供給要請の際に各行政機関等と協力して適切に対応することとなっています。

また、千葉県LPガス協会は、行政との協定に基づき、避難施設となっている八日市場特別支援学校へLPガスを供給して欲しいとの要請を受けました。



【雨天のため充てん場での整列】



【パトカー先導による輸送】

そこで、協会は、県内9カ所の中核充てん所に各充てん所の被災状況並びに人員等の応援可否について情報を取り纏め、八日市場瓦斯㈱に充てん所使用要請、さらに、応援可能な5社に対し輸送車両を八日市場瓦斯㈱へ向かわせ、協力して避難施設へ輸送するように要請を行いました。なお、避難施設までの交通状況や通行ルート等について、匝瑳警察署に確認し、警察車両の先導によって輸送することとしました。

### 【訓練実施項目】

- ① 衛星携帯電話通信訓練
- ② 非常用自家発電設備による充てん所稼働訓練
- ③ LPガス容器積み込み訓練
- ④ LPガス自動車への充てん訓練
- ⑤ 避難施設への輸送並びに供給訓練
- ⑥ 避難施設での炊き出し訓練

なお、炊き出し訓練は、八日市場特別支援学校にて匝瑳警察署と匝瑳市横芝光町消防組合消防本部が実施する災害対応訓練と合同で実施し、千葉県LPガス協会海匠支部と山武支部並びに八日市場瓦斯㈱が炊き出しを行いました。



【避難所にFRP容器到着】



【炊き出し風景】

## 九都縣市合同防災訓練千葉県会場訓練に参加



第37回九都縣市合同防災訓練（千葉県会場）が8月27日（土）、茂原市富士見公園で行われました。千葉県・茂原市をはじめ各防災関係機関、大学、企業、ボランティア団体など約100の機関、一般市民を含め約5000人が参加しました。同訓練は、千葉県東方沖を震源とするマグニチュード7.3、茂原市で震度6強の地震を想定して実施されました。

本年は、4月に発生した熊本地震の課題を意識し、予想以上の甚大な被害によって長期化している避難生活への対応や物資の仕分け・整理などを意識した二部構成の訓練となりました。

第一部は、千葉県主催の実働訓練、第二部は避難所運営を想定した市民体験型訓練を行いました。

当協会は、長夷支部が第二部訓練に参加しました。その概要は、FRP容器のLPガスを用いてLPガス発電機を駆動して、発電した電気により動く扇風機、ガス放出防止型高圧ホースのモデル、空の8kg鋼製容器とFRP容器を展示し、消費者の方々にLPガスの安全性や、災害に強いLPガスをアピールしました。

特に、消費者の方々はFRP容器のデザイン性や軽さなどに驚かれ、興味を持たれていました。

長夷支部の皆様には大変御尽力いただき、ありがとうございました。



# 「安らかな魚浦」の願い No.2

## ～環境保護法から夢の国へ～

市川支部 秋元 利文

前号で、浦安市の漁師町としての顔を紹介させて頂きました。今回はその続きを書かせて頂きます。

水害に因り漁業が大打撃を受けました。その後は、自然環境を破壊する者との闘いが始まりました。

先ずは、昭和4年と14年に起きた、人糞を乾燥して肥料を作る工場の建設問題です。それまでに無い工場であったのと、人糞をためる貯蔵池を作るので、台風等による水害の際にそれがあふれ出す懸念があり、強烈な反対運動があり頓挫しました。

次は、昭和39年に起きた「ゴミの埋め立て場」問題です。東京都の「夢の島」でゴミの大半を引き受けてきましたが、江東区の住民が住民運動を起こし、今の葛西沖に白羽の矢を立てたのでした。ここは、浦安から遠く無い場所です。これに対し浦安の住民が反対運動を起こし、都は一旦中止の約束をしながら、すぐに撤回する。とのやり取りを繰り返し、最終的に都庁に乗込むとの警告に都は、中止を決断しました。ここまでは計画の段階で住民運動が起こり、中止となって環境破壊にはなりませんでした。

しかし、昭和33年4月から製紙会社の江戸川工場の新型設備が稼働し始めると、状況が一変しました。それまでの旧設備では、川に排出されたのは「白い水(成分は木の繊維で余り問題にならなかった)」でしたが、新設備に代わってからは、「黒い水」

が排出され、魚が死んで白い帯となって流れるようになったのでした。「黒い水」の正体はパルプの原料である杉や松の木などから皮を早くはぐための、酸性の強い薬品に溶け出したヤニを含む樹液だったのです。浦安、行徳、葛西、荒川の漁協組合の代表は、工場側に要望を出しますが聞き入れません。営業許可を出した東京都に調査依頼をし、その結果、魚が死ぬのは「黒い水」との結論を突き付けられ、中止勧告で一時的に操業停止するのですが、深夜操業を始めるのでした。国・都・県への陳情に行っても、止めようとし無い工場に対し、住民は工場に抗議に行きましたが、そこには機動隊300名程が待ち構え、町民との大乱闘となり深夜までに及びました。この事件は、新聞等で大きく取り上げられ、法の不備を正そうとする大きな運動に広がり、この年の12月に日本で初めての環境保護法が成立したのでした。しかし、この「黒い水」により、養殖場の貝の80%が死に、魚も全くなりなくなり、町全体が失業状態になり、漁民の3件に1件が税金を納められない状態となってしまいました。昭和40年代になり、さらに海の汚れがひどくなり、昭和46年8月漁業権の全面放棄を前提とした交渉のテーブルに付き、48年に「漁業の町浦安」の歴史に幕を下ろしたのでした。

これを受け新しい町づくりとして、夢の国「ディズニーランド」の誘致となったのです。この建設までもに紆余曲折があったようですが、昭和58年4月に開園し、今の浦安市の隆盛があります。調べてみて初めて、先人が自然だけでなく種々の困難に立ち向かい、ご苦労をされ、今の隆盛を掴まれたことがよく分かりました。

2号にわたりお付き合いいただき有難うございました。

## 情報収集訓練を実施！

平成28年度情報収集訓練報告書提出状況

支部名	実施日	会員数	訓練開始2日前				H28.9.14(28日現在)			
			提出事業所数	未提出事業所数	提出率	H27提出率	提出事業所数	未提出事業所数	提出率	H27提出率
千葉	9/5	74	59	15	79.7%	85.3%	6	9	87.8%	89.3%
船橋	9/8	70	61	9	87.1%	83.1%	2	7	90.0%	90.1%
市川	9/5	21	16	5	76.2%	73.9%	3	2	90.5%	78.3%
松戸	8/25	47	36	11	76.6%	78.3%	3	8	83.0%	82.6%
野田	8/23	35	35	0	100.0%	86.1%	0	0	100.0%	88.9%
柏	8/25	37	28	9	75.7%	71.8%	0	9	75.7%	74.4%
印旛	8/23	76	63	13	82.9%	63.3%	7	6	92.1%	72.2%
山武	9/5	43	27	16	62.8%	86.4%	10	6	86.0%	88.6%
海匝	8/25	49	46	3	93.9%	98.1%	1	2	95.9%	100.0%
銚子	9/5	47	45	2	95.7%	100.0%	2	0	100.0%	100.0%
香取	8/23	67	42	25	62.7%	70.1%	6	19	71.6%	79.1%
安房	8/23	71	68	3	95.8%	94.5%	0	3	95.8%	100.0%
長狭	9/5	43	38	5	88.4%	84.1%	2	3	93.0%	84.1%
市原	8/25	58	43	15	74.1%	72.4%	8	7	87.9%	82.8%
木更津	8/25	63	48	15	76.2%	70.3%	10	5	92.1%	82.8%
農協	9/5	19	19	0	100.0%	100.0%	0	0	100.0%	100.0%
その他	9/8	5	2	3	40.0%	33.3%	0	3	40.0%	33.3%
卸売	9/8	93	69	24	74.2%	85.7%	1	23	75.3%	87.8%
自動車	9/8	45	32	13	71.1%	77.1%	6	7	84.4%	77.1%
合計		963	777	186	80.7%	81.3%	67	119	87.6%	86.2%

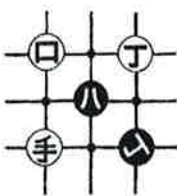
災害時の組織体制整備として、支部連絡網を活用した連絡や「L Pガス被災状況報告書」で報告をすることに会員各位が慣れていただくことを目的とした標記訓練が、支部長各位及び会員各位のご協力を頂き8月23日、25日、9月5日、8日の4日間に実施されました。

本年度の訓練は、昨年同様に支部連絡網の活用と情報発信の重要性の周知を目的に地震被害を想定し被災市区町村を特定した上で、昨年度に引き続き事業所の被災有無や被災市区町村における供給件数等を報告していただき、協会・支部・会員間の連絡体制整備を図ることといたしました。

その結果は、右表のとおりでした。

平成29年度は、役員の方非改選期となりますので、平成29年4月1日現在での「消費者世帯数」を情報とした情報収集訓練を実施します。

災害時には、当該調査による情報がLPガス業界の基本となりますので、ご理解とご協力をお願い致します。



8月の後半から、台風による被害が全国的に広がっております。地球温暖化が叫ばれています。CO2を減らしたら本当に災害が減るのでしょうか。海水温度上昇によるエルニーニョ現象、黒潮も流れの変化で東京湾でも熱帯

魚みたいな魚が見られるとかよく聞きます。

地震も頻繁に起こっています。地球全体でマグマの動きが変わってしまっていて、いろいろな事が起こるのか？何処まで人間の力で解明でき、未然に防げることができるのでしょうか。

将来の子供達、全世界の未来の人々が安全かつ幸せに暮らせるように！

今、生きている全世界の人々の意識改革をしなければ！

自分だけ良ければいいという考えを変えていかなければならないと思います。

興味のある方は、JAXAの事故や災害を防ぐ宇宙からインフラ監視を見られたらどうでしょう。

なお、ボンベチェーンのフック固定部を再確認しましょう。 吉野 和弘 記

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！